

## くそおき い せき 5. 糞置遺跡

所在地：福井市二上町

調査原因：北陸新幹線建設

調査期間：平成29年4月3日～6月30日（Ⅰ・Ⅲ区）

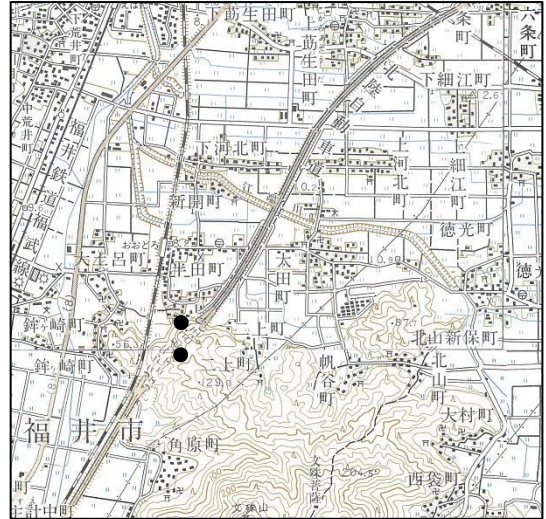
平成29年11月1日～平成30年3月30日（Ⅵ区）

調査主体：福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

調査面積：Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ区 2,140 m<sup>2</sup>（表面積）

Ⅵ区 524 m<sup>2</sup>

時代：縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代



位置図（S=1/50,000）

**調査の概要** 平成29年度の調査は、平成28年度から引き続いて北陸新幹線の本線および側道予定地を対象とした調査区（Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ区）の他、新たに計画された関連施設を対象とした調査区（Ⅵ区）で実施しました。各調査区の地形は、水田が広がっている平野部（Ⅰ・Ⅲ区）、現在の二上町集落付近にあたる丘陵の北側裾部（Ⅳ区）、杉林となっている丘陵間の緩斜面部（Ⅵ区）に分かれます。なお、Ⅳ区とⅥ区の間にある丘陵上には、二上・半田古墳群が分布しています。そのうちの古墳1基についても調査を行いました（別ページ参照）。

**遺構と遺物** 以下、地区ごとに内容を説明します。

Ⅰ区 主な遺構には、弥生時代中期の貯蔵穴と縄文時代晩期から古墳時代前期の遺物が入った河川跡があります。貯蔵穴は4基が見つかり、クルミが2基、トチが1基、シイが1基で入っていました。規模は直径が30～70 cm、深さ10～40 cmを測ります。河川跡の浅瀬に作られていました。河川跡からは、土器や石器をはじめとして、多くの木製品が見つかりました。木製品には<sup>たてきね</sup> 堅杵・<sup>たげたすき</sup> 田下駄・<sup>たけ</sup> 鍬・<sup>か</sup> 桶・<sup>びん</sup> 容器・<sup>ふた</sup> 蓋・<sup>こ</sup> 腰掛などもありますが、大部分は、片方の端を尖らせた棒状のものや薄い板状のものとなります。その他には、縄文時代晩期の土偶や弥生時代中期の獣骨なども見つかっています。

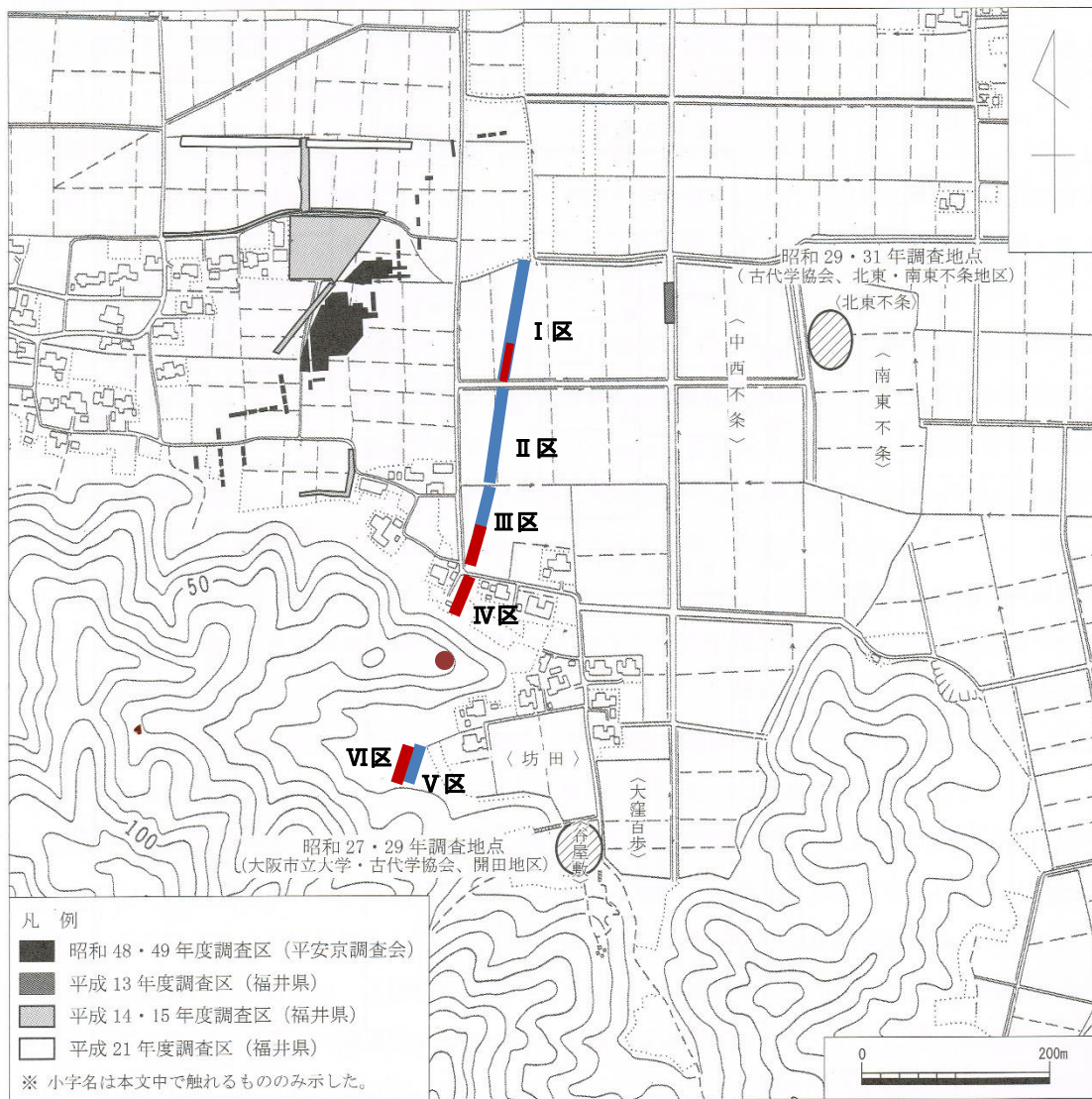
Ⅲ区 主な遺構には、平安時代の溝と河川跡があります。溝は平成28年度の調査分の続きになります。ほぼ南北方向に直線的にのびており、幅が約2 m、深さが約40 cmを測ります。内部から平安時代の須恵器や木製品が多く見つかりました。須恵器には墨書土器もあり、木製品には<sup>まげもの</sup> 曲物・<sup>も</sup> 底板などの他、破片ですが墨字が書かれた木簡もあります。河川跡はⅠ区と同じもので、上流にあたります。遺物はⅠ区と比べて、あまり入っていませんでした。

Ⅳ区 主な遺構には、湿地跡があります。南側の丘陵付近までひろがっていました。平安時代の須恵器や木製品が多く見つかりました。須恵器には墨書土器や転用硯もあり、木製品には<sup>ひとがた</sup> 人形・<sup>うまがた</sup> 馬形などもあります。

Ⅵ区 平成28年度に調査を行ったⅤ区のすぐ西側にあたります。主な遺構には、弥生時代後期の竪穴住居と平安時代の竪穴状遺構があります。竪穴住居は隅が丸い四角形で、幅が約6 m、深さが約40 cmを測ります。内部には、壁のそばをめぐる溝や多くの柱穴があり、床面の中心部には炉と考える焼けた土が残っていました。遺物は土器と石器がわずかに見つかりました。竪穴

状遺構は四角形で、幅が約9 m、深さ約30 cmを測ります。内部には浅い溝や柱穴がありました  
が、炉の跡は認められませんでした。遺物は須恵器と土師器がわずかに見つかりました。

**まとめ** 糞置遺跡の2か年におよぶ現地調査は一応の終了を見ました。今後は見つかった  
多量の遺物の整理作業が始まります。これによって、また新たな知見が得られることでは  
しょう。今回、調査を行った場所の近辺では、これまでに北陸自動車道や基盤整備事業をはじめ  
とする発掘調査が数多く行われており、多くの資料の蓄積がなされています。このように、  
糞置遺跡は過去の土地利用のあり方や遺跡の実体について、広い範囲で考えることのできる  
貴重な遺跡の一つであるといえます。（山本孝一）



■ 平成 28 年度調査区      ■ 平成 29 年度調査区      ● 平成 29 年度調査区 (二上・半田古墳群)

糞置遺跡発掘調査箇所図 (古代学協会 2015「糞置荘・二上遺跡の調査研究」より加筆転載)



I区 河川跡 木製品出土状況（南東から）



I区 河川跡 部材・桶出土状況（東から）



I区 河川跡 椀出土状況



I区 河川跡 田下駄出土状況



I区 河川跡 鋤出土状況



I区 河川跡 腰掛出土状況



I区 河川跡 杵出土状況



I区 クルミ貯蔵穴検出状況（南から）



Ⅲ区 河川跡検出状況（北から）



Ⅲ区 溝 遺物出土状況（南から）



Ⅲ区 溝 遺物出土状況（東から）



Ⅲ区 溝 木筒出土状況



Ⅳ区 湿地跡 須恵器出土状況



Ⅳ区 湿地跡 馬形出土状況



Ⅴ区 竪穴住居検出状況（北方上空から）



Ⅴ区 竪穴住居 炉検出状況（東から）